

日時：平成26年9月4日（木）10：00～10：40

場所：市役所第6会議室

出席者：市長、企画部長、農林課長補佐

取材者：東海新報、NHK、テレビ岩手、岩手日報、読売新聞、河北新報、毎日新聞、めんこいテレビ、朝日新聞（順不同）

市長挨拶

お忙しいところお集まりいただきありがとうございます。

明日から9月定例会定例会が開催されますので、本日はその案件等について会見させていただきます。どうぞよろしく願いいたします。

(1)平成26年9月定例議会について

市長)

はじめに、**報告第1号**、及び**報告第2号**であります。これは、**穀物乾燥調製施設新築工事の変更請負契約** 及び **六ヶ浦住宅団地の整備工事及び関連道路整備工事の変更請負契約**について、専決処分をしたので報告するものです。

報告第3号、及び**第4号**は、地方公共団体の財政の健全化に関する法律の規定により、**平成25年度の健全化判断比率及び資金不足比率**について、監査委員の意見を付けて議会に報告するものです。

議案第1号は、**平成26年度一般会計補正予算の専決処分**についてであります。

これは、岩手海区漁業調整委員会委員補欠選挙の執行に伴うもので、予算執行上急施を要したため専決するものであります。

議案第2号から**議案第4号**までの3件は、**人権擁護委員の推薦**についてであります。

これは、人権擁護委員3名の任期が、平成26年12月31日をもって満了するので、その後任候補者を推薦しようとして提案するものであります。

議案第5号は、**教育委員会の委員の任命**についてであります。

これは、教育委員会の委員1名の任期が、平成26年9月30日をもって満了するので、その後任を任命しようとして提案するものであります。

議案第6号から**議案8号**までの3件は、**市道1路線の廃止**、**7路線の変更**、**4路線の認定**をしようとして提案するものであります。

議案第9号は、災害公営住宅譲渡契約の変更契約締結について、

議案第10号は、陸前高田市被災市街地復興整備事業の変更業務委託契約締結についてありますが、それぞれ、下和野地区災害公営住宅の譲渡契約、高田町と気仙町地内の復興整備事業にかかる変更業務委託契約を変更しようとして提案するものであります。

議案第11号は、財産の取得についてであります。

東日本大震災の復興事業に係る土砂仮置き場用地として活用するため、太平洋セメント株式会社が保有する土地を取得しようとして提案するものであります。

議案第12号は、損害賠償についてであります。

これは、市道三日市線において、市道協民有地より市道上に張り出していた樹木に民間自動車が接触した事故について、これに伴う損害賠償の額を定め和解しようとして提案するものであります。

議案第13号は、陸前高田市営農拠点施設の指定管理者として大船渡市農業協同組合を指定しようとして提案するものであります。

議案第14号は、陸前高田市保育の必要性の認定基準を定める条例についてであります。

これは、子ども・子育て支援法の規定による保育の必要性の認定に関し、必要な事項を定めようとして提案するものであります。

議案第15号は、陸前高田市市営住宅条例の一部を改正する条例についてであります。

これは、東京電力原子力事故により被災した方々の生活支援等に関する法律に基づく支援対象避難者等の優先入居を定めるとともに、指定管理者制度の導入及び災害公営住宅の完成に伴い、所要の改正をしようとして提案するものであります。

議案第16号は、陸前高田市消防本部及び消防署設置条例の一部を改正する条例についてありますが、これは、陸前高田市消防本部及び消防署の位置を変更しようとして提案するものであります。

議案第17号は、陸前高田市障がい者福祉施策推進協議会条例についてであります。

これは、陸前高田市障がい者福祉計画及び障がい福祉計画等を審議するための協議会の設置に関し必要な事項を定めようとして提案するものであります。

議案第18号は、陸前高田市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営の基準を定める条例についてであります。

これは、子ども・子育て支援法の施行に伴い、特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営の基準を定めようとするものであります。

議案第19号、陸前高田市家庭的保育事業等の設備及び運営の基準を定める条例について、及び

議案第20号、陸前高田市放課後児童健全育成事業の設備及び運営の基準を定める条例についての2件であります、

これは、子ども・子育て支援法及び就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律の施行に伴い、家庭的保育事業、放課後児童健全育成事業等の設備及び運営の基準を定めようとして提案するものであります。

議案第21号は、平成26年度陸前高田市一般会計補正予算（第3号）についてであります。今回の補正の内容ですが、

復興関連事業費、6月の大雨等による災害復旧費を計上しているところであり、歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ30億4,076万円を追加し、総額をそれぞれ1,452億1,517万円とするものです。

復興関連事業の主な事業は、新市街地の下水道整備等のための高田地区土地区画整理事業費として、約7億8,000万円、高田北地区復興整備事業費として、約2億7,000万円、防災集団移転促進事業では、一部工事中止となり、新たに双六第三住宅団地として整備を行う工事費等で、約1億9,000万円、住宅再建を支援するための補助金の高台移転関連道路整備事業費として、1億5,000万円、気仙中学校仮設運動場を整備する中学校運動場整備事業費として、約2,400万円、下和野災害公営住宅に設置する市民交流プラザ設置事業として、約2,100万円、中沢浜貝塚歴史防災公園整備事業として、約1,500万円等であります。

災害復旧費の主な事業は、市道雪沢山小屋線等の道路橋梁災害復旧工事費で4,100万円、気仙町丑沢地内の河川等の公共土木施設単独災害復旧工事費が1,700万円等であります。

次に議案第22号から、議案第25号までは下水道事業特別会計から介護保険特別会計までの4特別会計の補正予算であります。説明は割愛させていただきます。

議案第26号から議案第33号までは、平成25年度の一般会計及び特別会計、並びに水道事業会計の決算についてでございます、審査をいただくことになっております。

以上で議案の説明を終わります。

【質疑】

なし

(2) 9月～11月の行事予定について

期 日	行 事	会 場	備 考
9月20日(土)	第7回 いわての森林の感謝祭	ホロタイの里「炭の家」	10:00～ 14:00
30日(火)	第27回 陸前高田市福祉まつり	キャピタルホテル1000	10:00～ 12:00
10月4日(土)	根岬・鶴樹神社例大祭	広田町根岬漁港広場	10:00～
5日(日)	陸前高田市戦没者追悼式	高田小学校体育館	10:00～
11日(土)	ふれあいまつり	竹駒町定住促進センター	10:00～ 13:00
19日(日)	全国太鼓フェスティバル	第一中学校体育館	10:00～ 15:00
26日(日)	生出木炭まつり	生出多目的集会センター	9:30～ 13:30
11月2日(日)	ツール・ド・三陸	高田第一中学校 仮設グラウンド	8:00～ 15:00
1日(土) 2日(日)	陸前高田市産業まつり	〃	10:00～ 15:00
5日(水)	市勢功労者表彰式	キャピタルホテル1000	13:30～
6日(木) ～9日(日)	みちのくアラート2014	未定	9/11 決定
24日(祝)	在京陸前高田人会	東京都荒川区 ホテルラングウッド	12:00～ 15:00

市長)

今回は、産業まつりとツール・ド・三陸を合体させるという新しい取り組みで開催をさせていただきます。

みちのくアラート 2014 は、自衛隊のみなさんがさまざまな訓練をされるということですが、詳細は9月11日に決定するという事です。本市としてもどこかの場面で、避難訓練などの参加をしたいということで相談をさせていただいております。

【質疑】

なし

(3) 陸前高田市ライスセンターの供用開始について

市長)

現在、米崎町浜田川地区に整備を進めている陸前高田市営農拠点施設（陸前高田市総合営農指導センター、陸前高田市果樹野菜集出荷センター、陸前高田市ライスセンター）のうち、陸前高田市ライスセンターについて、9月17日（水）から供用を開始します

施設の概要は、お手元に資料を配布させていただいておりますが、鉄骨造平屋建て、建築面積は547.86㎡、乾燥機7基等々が施設の中に入っております。

ライスセンターが今回出来ることにより、営農の部分でも前進できるのではないかと考えているところでございます。

本市では、新ブランド米「たかたのゆめ」を市内の農家の方々に作っていただいておりますが、その「たかたのゆめ」につきましても、このライスセンターで乾燥調製する予定でございます。

【質疑】

質問)

ライスセンターは、震災の前にあったものを復旧するということでしょうか。

農林課)

市内では、乾燥調製施設を失った農家の方がおられます。国県の補助事業などで一部は復旧しておりますけれども、復旧していない方もかなりおられます。施設整備となりますとかなりの負担がかかるということになります。

今回は市が整備することでそういった方々にも使っていただきたいと思っております。

質問)

新設ということですか。

農林課)

新設という形になります。

質問)

区画整理の意向確認調査をされていますが、高台の移転条件に「土地引き渡し後2年以内に工務店と契約してください」という条件が新たに加わりました。なかなかハードルが高いという声があるようですが、どのように受け止めているか、また今後変更も考えていらっしゃるのかについてお伺いします。

市長)

土地の引き渡しをしてから2年間で契約をしてくださいということで、それまでに家を完成してくださいという話ではありません。

何故このような条件を付けているのかといいますと、国の方から高台については、公費を入れて整備させていただいているのに野原になるような状況は好ましくないと指導をいただいております、我々もそう思っているのです、高台を望まれるというのであれば、「2年以内に契約をしていただく」ということです。実際に家を建てるのはその先になりますので、ご理解をいただきたいと思っております。

質問)

昨日内閣改造がありまして、復興大臣が福島出身の根本議員から島根県出身の竹下大臣に替わりました。建前として、行政の継続性というのは大臣が代わっても当然引き継がれるものであると思いますが、福島出身の方から別の地域の方になったということで、不安のようなものがあるのではないのでしょうか。市長としては、新しい大臣に何を期待、あるいは祈念されますか。

市長)

私は正直申し上げて、竹下大臣にはお会いしたことがないので、どういう方かもわかりません。ただ、新聞等で事前にあがっていた記事の中で、大島先生になるのではないかとということがありました。

この間ずっと大島先生と議論を重ねてきたわけですから、もし大島先生になっていただければ、たいへん心強いという期待をもっていたものですから、ちょっと拍子抜けをしたところがあります。

もちろん大臣という立場に就かれた以上、国民の付託に応えると、被災地の復興ということにご尽力いただけるのだと思っておりますので、我々の課題というものをきちんと引き継いでいただいて、その課題の克服に向けて頑張っていただければと思います。

質問)

去年の今頃は、国に対して土地の嵩上げ整備迅速化に向けて起工承諾の簡素化などの要望をされておりましたが、今後特に強く要望していかなければならないこととして感じることがあれば教えていただきたいと思っております。

市長)

我々の一番の懸念材料は、集中復興期間が5年間ということが示されていて、その先の財源確保というものが果たしてできるのかということです。

岩手県も8年間、我々も8年間の復興計画ですから、見ていただいてわかるようにあと1年半で終われというのはとても無理です。こういった点について根気強く要望を続けていく必要があります。

個別の案件についてはJRの問題もありますし、社会教育施設の財源確保の問題もあります。これらの点についても国に対して要望を続けてまいります。

あとはタイミングですが、仮設住宅の集約をする際に住民のみなさんに引っ越しをしていただかなくてはならないのですが、こちらからお願いする中で自分でやってくださいとは言いつらいです。

細かい場面場面でいろんなことが出てくると思うので、時期を見計らってまとめて要望するというのも大切だと思っておりますが、我々としてはこれまでも随時要望してきましたので、そのスタンスを続けていきたいと思っております。

(4) たかたのゆめちゃんCDリリースについて

市長)

以前に高田保育所等で、メディアの皆様方には一度発表させていただいておりますが、今度「ゆめちゃん体操」のCDをリリースすることになりました。カップリング曲は「ゆめちゃんえかきうた」で、私も歌わせていただいております。

9月17日に全国発売されますので、本日はその発表もさせていただきます。

(ゆめちゃんえかきうた実演)

